

日本一話が早いベンチャー行政！宮崎県日南市での

- ・未活用資源と起業家のマッチングイベント
- ・起業家育成による地域活性をめざす自治体向け視察プログラム
のご案内(事務局 NPO 法人 ETIC.)

ローカルベンチャー協議会*₁（事務局：NPO法人ETIC.（エティック） *₂）は、10月7-8日（月火）に「おかわり！地域オモシロ大作戦」を、10月9-10日（水木）に「先進地視察プログラム」を宮崎県日南市にて開催します。

宮崎県日南市は、「日本の前例は日南市がつくる！」をモットーに、市役所での民間人材活用により、「それいいね!」「やっちゃいなよ!」「一緒にやろう!」のスタンスで、起業家の呼び込み・育成や、都市部企業との協働を進めており、そのハイスピードな決断力から、「ベンチャー行政」とも呼ばれています。フィールドワークに訪れた学生がその場で休学を決意して起業する。IT企業15社を次々呼び込み120名以上の若者の定住につながる。など、日南市の高いポテンシャルが生み出す可能性は無限大！

その可能性を体感いただく機会として、日南市での「おかわり！地域オモシロ大作戦」と「先進地視察プログラム」に報道関係の皆様にもぜひご参加いただきたく、ご案内いたします。

10月7-8日（月火）に開催する「おかわり！地域オモシロ大作戦」は、日南市の未活用資源（例、ローカル線の無人駅、閉店予定の絶景レストラン、無人島など）とビジネスの種を見つけたい起業家をマッチングするツアーです。

10月9-10日（水木）に開催する「先進地視察プログラム」は、ローカルベンチャー協議会の新規参加自治体向けの研修で、今回は愛媛県久万高原町が日南市を視察します。

ご取材ご希望の場合は9月30日（月）17時までに、メール・お電話のいずれかにてご連絡いただきますよう、よろしくお願いいたします。

*₁ ローカルベンチャー協議会（事務局 NPO 法人 ETIC.）とは

全国 10 市町村が連携し、地方創生の核となる「地方での起業・新規事業（ローカルベンチャー）」を創出するためのプラットフォームとして、2016 年秋に誕生。国の地方創生推進交付金の対象事業として、2020 年度までの 5 年間で新規起業・事業創出の件数 176 件、新規起業・事業創出による売上増約 60.1 億円、起業型・経営型人材の地方へのマッチング 366 人を目指す。現在パートナー・メンバー自治体・企業を募集中。

・ローカルベンチャー協議会幹事自治体

岡山県西粟倉村（代表幹事）、岩手県釜石市（副代表幹事）、北海道厚真町、宮城県気仙沼市、同石巻市、石川県七尾市、島根県雲南市、徳島県上勝町、熊本県南小国町、宮崎県日南市。

<https://initiative.localventures.jp/>

*2 NPO法人ETIC.（エティック）とは

1993年設立、2000年にNPO法人化。社会課題や都市と地方の関係、日本や世界の未来について考え、未来をつくる人たちのコミュニティづくりを推進しています。プログラム参加者はのべ約8,800名。起業家輩出数は約1,500名。全国約70地域のパートナーと連携して、全国各地での起業家支援や中小企業支援にも取り組んでいます。

<https://www.etic.or.jp/>

■ 開催概要「おかわり！地域オモシロ大作戦@日南市」 ※時間は変更になる可能性があります。

【日時】2019年10月7日（月）11:30 ～ 10月8日（火）15:00

【場所】宮崎県日南市内

【内容】10/7（月）11:30 宮崎空港集合

オリエンテーション

日南市へ移動

アセット（未活用資源）の視察

懇親会（地元の方と親睦を深めながらブレインストーミングなど）

10/8（火）

アセット（未活用資源）の視察

無人島でBBQ 懇親会

（地元の方と親睦を深めながらブレインストーミングなど）

15:00 日南市内で解散

【日南市コーディネーター】

田鹿倫基（たじかともき）／日南市マーケティング専門官

ユニークな肩書きとともに、日南の名を全国に広めてきた立役者。2009年宮崎大学を卒業後、株式会社リクルートにてインターネット広告の事業開発を担当。その後上海に本社を置く広告会社に転職後、2013年から現職。地域の人口動態を踏まえた地方創生関連事業を行う。複数の事業を掛け持ちながら、日南に新しい風を吹かせるインフルエンサー。

【参加起業家】

・佐々翔太郎（ささしょうたろう）／Live the Dream Co., Ltd. 創業者

大学4年にNPO法人e-Educationの現地責任者としてミャンマーに映像教育を広める傍ら国内初のキャリア・進学メディアLive the Dreamを現地の若者と共に起業し、ユーザー67万人の規模まで成長させる。国内でも“東南アジアと日本の共生”を目指すシェアハウス、ASEAN HOUSEを設立。

・永岡里菜（ながおかりな）／株式会社おてつたび 代表取締役 CEO

イベント会社にて企業プロモーションやイベント企画運営を担当。独立後、農林水産省と和食推進事業を立ち上げ、全国の市区町村と連携。2018年に株式会社おてつたびを創業。地方と都会の人が交わり、温かい関係性を作りたいと、お手伝いと旅が融合する事業を手掛ける。

・田中惇敏（たなかあつとし）／特定非営利活動法人 Cloud JAPAN 代表理事

東日本大震災後にボランティアを九州から東北に派遣する団体「Q.E.D.Project 架け橋」を九州の大学生と設立。その後、宮城県気仙沼市に移住し、観光客と地元の方が交流できるゲストハウスを運営。空き家を活用し、地域に必要な機能をつくることをテーマに仙台や熊本でも事業を展開。

など合計 10 名程度の起業家等が参加予定。

【イベント特設 web】 <http://okawariomoshironichinan.mystrikingly.com/>

■ 開催概要「先進地視察@日南市」 ※時間は変更になる可能性があります。

【日時】 2019年10月9日（水）12:30～10月10日（木）14:00

【場所】 宮崎県日南市内

【内容】 10/9（水）12:30 日南市飫肥（おび）地区のレストランに集合

12:30-14:00 ランチ&日南市役所マーケティング専門官 田鹿倫基氏によるレクチャー

14:00-16:00 飫肥地域散策（街並み見学、飫肥の街並み再生組織の話を聞く）

16:00-16:30 移動

16:30-18:30 創客創人センター@油津商店街

18:30-19:00 ホテルチェックイン

19:00- 懇親会

10/10（木）9:00-10:00 油津応援団の方に油津商店街再生の話を聞く

10:00-11:30 油津商店街視察等

11:30-13:00 ランチ

13:00-14:00 振り返りワーク

14:00- 空港へ移動

●取材可能なこと

「おかわり！地域オモシロ大作戦@日南市」

- 1) 未活用資源をビジネスチャンスと捉え、様々なビジネスプランを考える意欲的な起業家
- 2) 日南市の休眠資産を活かして起業家を呼び込む日南市職員の熱意とコーディネート力
- 3) 上記の取材を通じて「挑戦のフィールドとしての地方」という明るい兆し、持続可能な新しい地域活性モデル

「先進地視察@日南市」

- 1) 日南市における地方創生の取り組み
- 2) 飫肥城下町の街並み保存と観光振興、油津商店街の再生についての取り組み
- 3) 日南市の学生、起業家、企業等の呼び込みへの熱意とコーディネート力とその成果
- 4) 日南市に学び、自自治体のローカルベンチャー推進に挑む愛媛県久万高原町職員の姿
- 3) 上記の取材を通じて「挑戦のフィールドとしての地方」という明るい兆し、持続可能な新しい地域活性モデル